

3

伝記・脚本

学習日 /

確認問題

● 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

SAMPLE

SAMPLE

(注) シスター修道院で修行をする女性の僧。

〈真鍋和子「マザー・テレサ」より〉

□(1)

——線①「それじゃ、今日からここで勉強しましょう」とありますが、スラムの路地で始められた授業のことを表したことを、本文中から四字

で書きぬいて答えなさい。

□(2)

——線②「孤児の家」はどんな施設ですか。それを次のようにまとめた場合の□に入る最もふさわしいことを、本文中から三十字（も字数に数えます）でさがし、その最初と最後の五字を書きぬいて答えなさい。

〔 〕を育てる施設。

(3)

□①

——線③「死を待つ人の家」について、次のそれぞれの問いに答えなさい。
マザー・テレサが、「死を待つ人の家」をつくったのはなぜですか。次から最もふさわしいものを選び、記号で答えなさい。

ア 医者はまだ命がある人のことを見すてないということを知ったから。
イ インドには道ばたで死んでいる人が大勢いるということを知ったから。
ウ 死にかかった人に親切にすると喜んでもらえるということを知ったから。

エ 死にかかった人はなかなか病院に引き取ってもらえないということを知ったから。

□②

「死を待つ人の家」は、どんなことをする施設ですか。「施設」という形で、書いて答えなさい。

施設。

練成問題

- 次の脚本(狂言)を読んで、あとの問いに答えなさい。

(注)

堺Ⅱ現在の大阪府堺市。

しびれがきれ(る)Ⅱ足がしびれる。古くは「しびり」ともいい、

この狂言の題名になっている。

年季(がはいる)Ⅱ長年のあいだ引き続いてくせになる。

〈狂言「しびり」(現代語訳・谷川俊太郎)より〉

